表 令和5年10月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等	概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第98～112号	2日、6日、9日、13日、16日、20日 16時00分 22日 09時00分 16時00分 23日 16時00分 24日 10時10分 26日、27日 16時00分 28日 17時00分 29日、30日 16時00分 噴火活動が継続し、11日頃から活発。南岳山頂火口の爆発、噴火、噴煙、大きな噴石飛散、火映の状況。昭和火口では噴火及び火映は観測されていない。 島内に設置している傾斜計及び伸縮計で、21日06時頃から山体膨張を示す地殻変動が観測されていたが、24日03時46分からの南岳山頂火口の噴火により解消された。26日00時頃から山体の膨張を示す地殻変動が観測されていたが、ごく小規模な噴火の断続的な発生により、14時頃から緩やかな収縮に転じ膨張は概ね解消したものとみられる。28日01時頃から山体の膨張を示す地殻変動が観測されていたが、16時頃から緩やかな収縮に転じ、膨張は概ね解消したとみられる。 現地調査による火山ガス(二酸化硫黄)放出量は、多い状態。 火山性地震、微動の発生状況。 GNSS連続観測では、長期にわたり始良カルデラの地下深部の膨張を示す緩やかな基線の伸びがみられる。始良カルデラ地下のマグマ蓄積の状況。
		降灰予報(速報)	11日 20時24分 12日 01時28分 14日 17時47分 16日 09時05分 11時12分 19日 01時36分 17時02分 24日 04時12分 噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	11日 20時34分 12日 01時42分 14日 17時58分 16日 09時21分 11時26分 19日 01時49分 17時12分 24日 04時23分 04時42分 05時31分 噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第53～61号	2日、6日、9日、13日、16日、20日 16時00分 23日 16時20分 27日、30日 16時00分 古岳及び新岳の噴煙の状況。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は、やや多い状態。古岳付近の浅いところで火山性地震が多い状態。新岳付近の火山性地震もやや多い状態。GNSS連続観測では、6月下旬頃から古岳付近の膨張を示唆する変動。17～19日の現地調査の状況、17日の上空からの両火口の観測の状況。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第70～78号	2日、6日、9日、13日、16日、20日、23日、27日、30日 16時00分 火山性地震は、7月下旬以降、概ね少ない状態で経過。山体の西側での膨張を示すと考えられるわずかな地殻変動が継続。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は3月下旬以降、以前より多い状態。
霧島山	噴火予報 (活火山であることに留意)	解説情報 第1号	1日 10時45分 9時～10時に大浪池付近の浅いところで地震が3回発生し、9時11分に周辺においてわずかに体を感じる揺れがあった。霧島山の火山活動に特段の変化はない。
霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第22～26号	2日、9日、16日、23日、30日 16時00分 GNSSの硫黄山近傍の基線で、5月頃からみられた山体浅部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びは、8月頃から鈍化。硫黄山の南側の噴気地帯では活発な噴気活動が継続。西側500m付近では、弱い噴気を観測。

令和5年10月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
霧島山 (新燃岳)	噴火予報 (活火山であることに留意)	解説情報 第9号	30日 11時10分	20日以降火口直下ごく浅いところから深さ1km付近で火山性地震がやや増加しやや多い状態。他の観測データには特段の変化はない。
		解説情報(臨時) 第10号	31日 17時00分	火口直下の浅いところで火山性地震が増加し、火山活動が次第に高まってきている。他の観測データには特段の変化はないが、今後火山活動がさらに高まる可能性がある。
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第40～44号	2日、9日、16日 16時00分 23日 16時20分 30日 16時00分	噴煙、火映、火山性地震、地殻変動等の火山活動の状況。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第70～74号	2日、9日、16日 16時00分 23日 16時20分 30日 16時00分	噴火活動が継続。爆発、大きな噴石の飛散、噴煙、火映の状況。集落での降灰の状況。火山性地震、微動の発生状況。上空からの観測の状況。GNSSでは、島の西側深部におけるマグマの蓄積量の増加を示す変動は認められない。
		降灰予報(速報)	(今期間発表なし)	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	1日 06時00分	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 浅間山、霧島山(えびの高原(硫黄山)周辺)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。